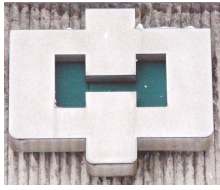


教育目標 「 豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒 」

重点目標 「 豊かな心 確かな学力 健やかな身体 」



あ さ ひ こ  
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

平成30年12月21日(金) 第16号

著・編 校長 宇治 正明 (TEL 66-2058)

## 2学期を振り返り新年を迎えるにあたって

2学期もたくさんの行事や教育活動を行うことができました。保護者・地域の皆様、そして多くの関係者の皆様から御理解・御協力を賜りました。本当にありがとうございました。今後は、皆様から寄せられた学校評価アンケートの評価や意見、生徒や教職員による評価結果などを分析し、改善へとつなげていくことにしています。

さて、新年を迎えるにあたり、生徒は2学期を振り返り、新年の目標をたてることとなります。そのとき、自分の将来に思いをはせ、今何をしなければならないのかという視点をもってほしいと思います。もちろん私たち教職員もその視点もち、生徒が社会の一員となったときに必要な力を育てる取組を考えていかなければなりません。いろいろな力が必要とは思いますが、私が重要だと考えるのは次の4点です。①よりよい人間関係をつくるためのコミュニケーション能力、②あきらめず挑戦し、できたときに感じる自己有用感、③言われたことをするだけでなく、自ら進んで働きかける行動力、④生涯にわたって学び続ける学習意欲、です。将来仕事に就いたとき、これらの力は威力を発揮するでしょう。このような力をはぐくむ取組をどう進めていくか、私の新年の目標の一つにしたいと思います。

さて、2学期を振り返り新年を迎えるにあたって、終業式で次のような話をしましたので紹介します。

「2学期もいろいろな行事や活動がありました。体育祭や文化祭は大きな行事でした。わずか1か月半の間に、この大きな行事を、皆さんはとても頑張って取り組んでいました。音楽発表会では美しいハーモニーで市内の中学生に畑野中学校のパワーを見せることができました。そして、総合的な学習の時間では、1年生の福祉施設訪問、2年生の3日間にわたる課題解決型職場体験、3年生は生き方学習で多くのことを学びました。さまざまな体験を通し、確実に成長している皆さんの姿をみて大変うれしく思っています。よく頑張りました！！

さて、皆さんはオー・ヘンリーという作家を知っていますか。私は彼の書いた物語がとても好きです。ちょっと悲しく、でも心が温くなる、そんな物語を書いています。今日はクリスマスも近いことなので、「賢者の贈り物」という物語を少し紹介します。

ジムとデラという若い夫婦がいました。2人はクリスマスにプレゼントをしたいと思っていました。しかし、貧しくてお金もあまりありません。2人にはそれぞれ自慢できるものがありました。妻のデラはとても美しい長い髪をもっていました。夫のジムはおじいさんから受け継いだ金の懐中時計をもっていました。デラは懐中時計につける鎖を買うために自分の髪の毛を売ってしまいます。ジムはデラがほしがっていた櫛を買うために懐中時計を売ってしまいます。結局お互いのクリスマスプレゼントは役に立ちませんでした。という物語です。でも、想像してみてください。2人は相手の優しさを感じて、とても幸せだったと思いませんか。

私は「人に喜びを与えることが自分の喜びにもつながる」と言うのは本当だなと思います。人のためになることを進んですることは、結局自分のためにもなるのですね。

いよいよ明日から冬休みです。家族と過ごす時間が多くなります。大いにお手伝いをし、家の人と力を合わせて素敵な冬休みにしてください。そして、新年の目標を立ててください。何ができるようになりたいのか、ゴールをはっきりさせておくと、何に取り組んで行けばよいかが見えてきます。3年生は高校受験を控えて大事な休みとなりますね。それでは皆さん、生活リズムを整えて、病気やケガをすることなく、充実した休みにしてください。来年、全員が元気で会いましょう。」

それでは皆さま、よい年をお迎えください！！

## 人権集会 実施しました

12月の人権教育強調週間を受け、12月14日（金）に人権を考える集会を行いました。生徒会の重点活動のひとつに位置づけられており、他人を尊重し、温かい気持ちを持てる生徒集団を目指しています。今年の内容は「パラリンピックについて知り、差別や偏見を持たず、温かい心を持ち、かつ力強い生き方ができる生徒になろう」でした。パラリンピックの映像を視聴し、感じたことを発表したのち、パラリンピックのクイズで理解を深めました。その後、障がいやハンディキャップなどに負けず、みんなが活躍できる学校や社会を創るためには何が必要か、どんなことが大切かについてグループで話し合いました。最後に「これが（めざす）私」という意思表示をカードに書きました。

授業後の生徒の感想をいくつか紹介します。

- だれでも等しくかつ優しくできる広い心を持ちたいと思いました。
- 障がいがある人について深く考えたことはなかったのでよい機会だった。社会に出てからも偏見等はずに生活していきたいと思った。
- どんな人でも平等に接することが必要だと思った。
- いつも友達と人権について話さないで、今日話せてよかった。
- 差別はあってはいけないし、これからは差別をなくして公平平等な社会になってほしいと思いました。
- 身体の不自由な人でもやれることはたくさんあるから、その人たちを全力で応援したいと思った。
- 人権について考えることで相手を尊重できる畑中になるといいと思いました。

昨年度作成された畑野中人権宣言（平成30年2月16日作成）も紹介します。

はなしあおう 広い心で、相手を尊重  
たすけあおう 思いやりと温かい声かけ  
ちようせんしよう 優しさと、気持ちにより添う行動  
ゆうきをもとう 正しい判断で、いじめ撲滅  
うれい笑顔を増やそう 明るさと楽しさが広がる学校

生徒の真剣に参加する姿が印象に残りました。居心地のよい学校づくりにこれからも取り組んでいきます。



## 球技大会 白熱しました

12月19日（水）の校内球技大会はドッジボールでした。体育祭のときの紅青軍に分かれ、1～3年生合同チームを2チームずつ編成して試合を行いました。ボールが1個から始まり、2分後に2個になると、生徒の動きが激しくなり、白熱した試合となりました。見ていても楽しい球技大会となりました。



入念に準備体操



試合の様子「とりやー」



試合の様子「逃げろー」

## 各種表彰紹介

新潟県中学校新人柔道体重別大会 男子50kg級 3位 中川さん  
創造ものづくり教育フェア in えちご 優秀賞 本間さん、長嶋さん  
奨励賞 加藤さん、中川さん、中川さん、服部さん、城家さん  
全国中学生人権作文コンテスト新潟県大会佐渡地区 学校賞 中川さん